

# 平成30年度事業報告

## 学校法人新宿学園

### I 法人

#### I 概要

2019年5月より年号が「令和」に改元され平成の時代が終了するが、本学園は学校法人嘉茂学園から平成に改元された時に「新宿学園」と改称し、平成4年に現在の校舎が完成し現在に至っている。平成15年に1年制のみであった調理師科に2年制〈専修科〉を新設、高校生の応募は、ほぼ専修科に集中している。しかし少子化・大学全入時代となり、現在は定員を200名にしているが定員を埋まるまでには至っていない。職員一丸となり広報活動も協力して365日体験入学など、いつ来校されても学内の様子がわかるよう活動しているが、学校の認知度をあげ定員確保に向け更なる努力が必要となる。

平成30年度より1年半・週5日間通う夜間部の履修期間を2年間・週3日間の通いやすい夜間部として募集を切り替えて応募を行った。他校の夜間部廃止もあり、予想以上に応募者が集まり平成31年度は2クラス（80名）で授業を進める段階まで来た。

校舎改装では、平成26年図書室の改装を行い、28年・29年の二年間かけて1階から5階までの女子トイレを清潔で衛生的なパウダールームとして使用できるよう改装を行ったが、次年度にまたがって日本料理デモルーム改装に着手している。

また夜間部授業の無い月曜日と金曜日に料理教室を開催し好評のうちに終了したが、料理教室実施回数49回 生徒総数79名で述べ人数415名となった。

（なお、そのうち1名は31年度夜間部生徒として入学した）

### II 人事組織

#### 法人

理事 7名      監事 2名      評議員 15名

#### 現役員記載

理事長 関川恵一	副理事長 金井弘子	校長 上神田梅雄	
理事 角田考平	理事 右近龍也	理事 田中礼子	理事 千種敏夫
	監事 熱田稔敬	監事 白土英成	

## 学 校

専任教職員 28名 (うち事務職・広報8名)

兼任教員 49名

### III 各事業実施状況

#### 1、 役員会等開催状況

##### (1) 理事会

- |         |       |                             |
|---------|-------|-----------------------------|
| 第1回理事会  | 4月25日 | 平成29年度事業報告・収支決算に関する件        |
| 第2回理事会  | 同日    | 平成29年度補正に関する件               |
| 第3回理事会  | 同日    | 夜間部定員増申請に関する学則変更            |
| 第4回理事会  | 5月26日 | 平成30年度収支予算補正に関する件           |
| 第5回理事会  | 同日    | 住宅購入資金貸付に関する件               |
| 第6回理事会  | 3月8日  | 平成31年度事業計画および収支予算案          |
| 第7回理事会  | 同日    | 収支予算詳細について [日本料理階段教室改築について] |
| 第8回理事会  | 同日    | 優等賞褒章記念品購入について              |
| 第9回理事会  | 同日    | 夜間部定員増申請に関する学則変更            |
| 第10回理事会 | 同日    | 31年度事業計画および収支予算評議員会審議報告の件   |

##### (2) 評議員会

- |         |       |                       |
|---------|-------|-----------------------|
| 第1回評議員会 | 5月26日 | 学則変更に関する件             |
| 第2回評議員会 | 同日    | 平成29年度収支決算・事業報告に関する件  |
| 第3回評議員会 | 3月16日 | 平成31年度事業計画および収支予算について |

##### (3) 監 査

5月8日平成29年度の会計に関する諸帳簿および関係書類並びに理事の業務執行について

#### 2、 奨学金関係

##### ①奨学金利用者 (日本学生支援機構奨学金)

本科昼間部9名/夜間部4名) 無利息型7人 利息型7人 給付型(返済不要)夜間1名

7.6% (本科昼57名 夜間部40名 奨学金利用者 本科昼9名 夜間部4名)

専修科74名 1年生 無利息型17人 利息型26人 給付型(返済不要)1人

2年生 無利息型10人 利息型26人 給付型(返済不要)2人

## ② 学僕（特別指導待遇生）

被災地支援活動として震災直後から実施してきた特別指導待遇生を26年度から学僕に改め被災地に限定することなく広く応募を募っている。30年度についてはAO入試入学者から5名を学僕生として受け入れた。学僕生は授業料半額減免とし、その他入寮費・食費・生活費など生活に必要なものを全て学校が負担し、生活指導にあたっては学校全体で支え、将来のリーダーとなるべく学校全体で教育指導をしている。30年12月より専修科0-39山田貴大は事情により学費が支払えなくなった為、担任と協議し夜間部に編入させ学僕生として指導することとした。

30年度学僕生(夜間部105回生入学)

[Redacted names and details of 5 students]

平成29年4月入学(夜間部102回生)30年9月に卒業/就職も記載の通り決定した。

[Redacted names and job information for 3 students]

なお、上記三名の学僕生には卒業時に学校より褒章祝金として5万円を贈呈した

## ③指定校学割定期代全額補助

指定校については前年まで本科10万円、専修科15万円を減免してきたが、平成29年度より指定校推薦該当者については自宅から学校まで定期代金を減免することにした。

本科(一年制)	4名	510,040円	
専修科(二年制)	8名	635,320円	総額1,145,360円

## 3 広報活動

- ① 学校案内 13,000部
- ② 入学要項 15,000部
- ③ 学園だより 18,000部
- ④ 体験入学案内印刷物 (春夏号10,000部・夏休み号9,500部・秋冬号4,000部)

- ⑤ 体験入学 DM 印刷物            7種   22,500部
- ⑥ 広報誌                            13社   24種
- ⑦ 広報ネット                        7社
- ⑧ 駅看板                            西武新宿駅
- ⑨ 高校進路イベント実績（平成30年4月～平成31年3月）
- ・ 高校内進路ガイダンス                            123回   1,214名
  - ・ 高校内出張授業・クラブ活動指導                            59回   1,029名
  - ・ 来校見学会    20回   206名
- 合計   202回   2,449名

#### 4 校舎使用状況

12月2日	日	12時～18時	上甲晃氏講演会	青年塾	2階3階教室
12月16日	日	9時から17時	漢方教室	日本中国漢方協会	2階視聴覚教室

#### 5 その他

マスコミ取材及び講師協力   教員研修   夢（みらい）塾   シャイニングスターズ活動   等  
別紙表記載のとおり

## 新宿調理師専門学校

### I 教務概要

「私達は、お預かりした大切な生徒に、人として大切な倫理と道徳を躰け、  
調理師として必要な知識と技能を授け、社会に望まれる人財を養成する」  
この校是に沿った、鋭意継続して参りました。

目指すべき目標値として、“丘の上の学校を創る”という提唱は、他人に“見られて恥ずかしくない学校を創る”、という決意であり、明るく生き活きと学ぶ“理想的な学校を創る”という宣言です。

## 1、調理師本科について

### ・昼間部について

高卒・短大・大学卒業者、或は既卒者が混在した構成になっているという現状を踏まえた、教導育成に取り組みました。

### ・夜間部について

募集定員割れの状況が長く続き、ほっておけない重要課題でした。30年度の募集にあたっては、履修期間を二年間に改め、授業料も大幅見直したことによって、40名の定員を満たすことが出来たが、更なるニーズが潜在的に有ることを踏まえ、適宜対応して行くこととします。

## 2、専修科について

・1年生次には、人生を歩む上で宝物となる“良き習慣を身に付けさせる”という、強い信念を持って導きました。

実習では、衛生的な取り扱い、そして基礎知識と技能の修得に重点を置いた指導を施した。

・2年生次には、調理（和・洋・中）の各ジャンルの応用編（和：寿司・天ぷら・蕎麦・うなぎ・など）の実習授業を数多く取り入れました。

その他にも、集団調理実習・農体験授業・被災地訪問活動・社会貢献活動・街頭清掃活動、などのさまざまな学びを通じて、“人としての思いやりと優しさ”の心を育み、社会へ巣立つ為の“心構えと覚悟”を持たせることに務めました。

## 3、教本、及び試験について

・教本は、全国調理師養成施設協会発行の「教科書8冊」を、生徒に購入させました。

・座学の試験問題は、専任教員が作成実施し、成績評価には、試験の点数だけではなく、出欠・遅刻・受講態度などを加味したうえで決定しました。

・A0試験での入学者数が多くなるということは、実習・座学、共に“学び方”の習慣が付いていない生徒の受け入れが増えることを踏まえて、入学前の“プレスクール授業”を通じて、包丁の扱い、ノート取りの大切さ、を伝えました。

（書けば覚える 覚えれば使う 使えば身に付く）

## 4、教職員の育成について

・生徒を見れば、“教員の資質が分かり、学校の程度が知れる” 従って、我々教職員の資質向上が欠かせません。教材としては“農体験”“街頭清掃”“皇居奉賛”“被災地支援”“地域交流”“防犯ボランティア”など、“率先垂範”の姿勢で、情熱を持って学び成長し、生徒に、社会人となる“心構え”を持たせる、職業人となる為の“覚悟”を授ける努力をし続けました。

## 5、就職指導について

・生徒自らが、就職活動に取り組ませるような指導と支援体制をさらに整え、就職を希望する生徒の就職率100%を達成しました。

## II 各事業報告

### 1、学級編成

・昼間部	調理師本科	2学級
	専修科1年	3学級
	専修科2年	3学級
・夜間部	調理師本科 (～9月11日)	2学級
	(9月12日～)	1学級
合計	10学級(～9月11日)	9学級(9月12日～)

### 2、年間行事

・入門式	30年4月15日(日)	
・体育祭(東京都武道館)	30年6月22日(金)	9時30分～
・卒業式(夜間102回生)	30年9月11日(火)	18時30分～
・夢カプセル開封式	30年9月14日(金)	
・開校記念ナイトウオーキング	30年9月14日(金)、15日(土)	
・教職員研修旅行(1泊2日) 稲取銀水荘	30年10月20日(土)～21日(日)	
・感謝レストラン	31年1月12日(土)	
・シェフグランプリ	31年1月20日(日)	
・調理祭	31年1月27日(日)	
・立志式(卒業式)	31年3月7日(木)	11時45分～

### \*校外実習

・専修科2年生(28日間)	30年4月18日(水)～5月15日(火)
・本科昼間生(10日間)	30年7月21日(木)～7月30日(日)
・専修科1年生(30日間)	①30年7月11日(水)～8月9日(木)
1クラスずつの実施	②30年8月1日(火)～8月30日(木)
	③30年8月11日(土)～9月9日(日)

以上